

# 議案第16号 参考資料

【平成20年第2回埼玉県後期高齢者医療広域連合議会定例会】

## 平成19年度一般会計歳入歳出決算の概要

### 【歳入】

(千円)

項目	調定額	収入額	収入未済額	歳入項目の内容・内訳
分担金及び負担金	880,689	880,689	0	広域連合規約に基づき70市町村が負担する共通経費負担金
国庫支出金	1,653,581	1,653,581	0	広域連合電算管理費補助金 15,348千円 高齢者医療制度円滑導入臨時特例交付金 1,638,233千円
諸収入	8,462	8,462	0	歳計現金預金利子 817千円 広域連合設立準備会共通経費残金受入金ほか 7,644千円
<b>合計</b>	<b>2,542,733</b>	<b>2,542,733</b>	<b>0</b>	

### 【歳出】

(千円)

項目	予算現額	支出済額	不用額	事務・事業の概要
広域連合議会	1,425	1,237	188	定例会2回、臨時会1回を開催し、43議案と請願306件の審議、審査を行った。また、この会議録を作成した。
後期高齢者医療懇話会	572	411	161	懇話会を3回開催し、後期高齢者医療制度の円滑かつ適正な運営に向けて、広く関係者の意見を聞くとともに、保険料額並びに保健事業の実施に係る提言を受けた。
事務局職員給与等負担金	298,400	262,736	35,664	派遣元市町村で支給した事務局職員給与等について負担金として派遣元に支払った。

## 【歳出】

(千円)

項目	予算現額	支出済額	不用額	事務・事業の概要
電算機器設置及びシステム構築	254,785	229,102	25,683	市町村及び広域連合事務局に設置する端末・プリンタ・通信機器類の調達、設置、ネットワークの構築を行うとともに、標準システムのセットアップ等を行った。
電算機器・システムの運用及び維持管理、調整	121,284	116,882	4,402	市町村及び広域連合事務局に設置した端末・プリンタ・通信機器類及び標準システムの保守管理・運用を行うとともに、広域連合と市町村間において被保険者データ等の管理、調整等を図った。
後期高齢者医療制度啓発	21,026	20,739	287	制度概要パンフレット(600,000部)、制度解説ミニガイド(1,000,000冊)、障害認定者用リーフレット150,000部)、保険料周知リーフレット(1,500,000部)等、広報啓発用の印刷物の作成及び広報・伝達用の広域連合ホームページの開設を行った。
被保険者証等作成	110,000	81,945	28,055	被保険者証(1,500,000枚)を作成するとともに、被保険者個人あての文書やパンフレット等を被保険者証と合わせて封入封かんして発送した。
後期高齢者医療制度臨時特例基金積立	1,638,243	1,638,243	0	保険料激変緩和措置に係る保険料補てん分及び激減緩和措置に係る広報・周知等の経費に充当させるため、基金への積立てを行った。(20年度に基金を取り崩して支弁)
その他 事務経費	50,845	31,477	19,368	広域連合事務局運営経費、行政委員会諸経費ほか
予備費	29,990	0	29,990	
合計	2,526,570	2,382,772	143,798	
歳入歳出差引額			159,961	